

## 事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共施設(交通施設:余子145号線改良工事)整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市竹内町内						
補助事業の成果の目標	<p>本路線の道路側溝は縞鋼板により蓋掛けしているが、老朽化等により車両が通行すると著しいがたつきが発生している。また、舗装の老朽化による不陸が生じており雨水が溜まることから周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の道路側溝工事及び舗装工事を行うことにより、車両の走行時のがたつきを軽減し、路面の表面排水を解消することで、周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	市道余子145号線 道路改良舗装工事 L=161.8m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成29年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,931,000				12,847,640	17,778,640
	交付金額	3,700,000				12,200,000	15,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

注:2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。